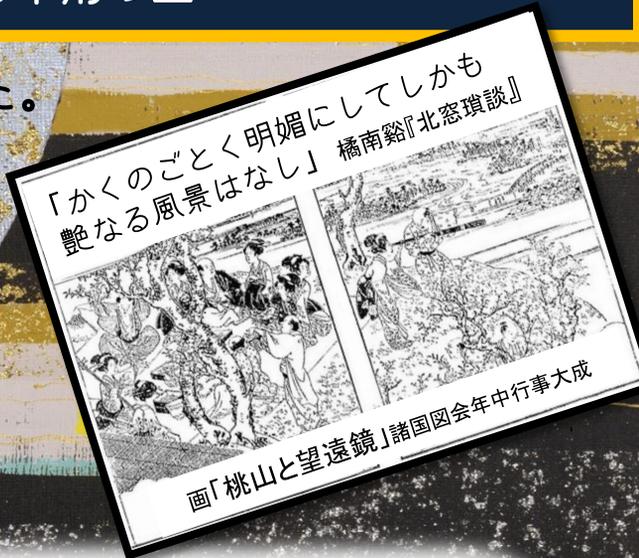


「日本で初の天体観望会は伏見(黄華堂)でおこなわれた!？」

こうかどう
(黄華堂)
たちばななんけい
～橋南谿の見た200年前の空～

伏見で集った。そして星を見た。

今から約200年前、伏見をこよなく愛し、「日本初の天体観望会」を行った男がいた。その名は…橋南谿。かつてより伏見は、京と大阪を繋ぐ交通の要所であり、風光明媚な地であった。日本の望遠鏡の草分け「岩橋善兵衛」と江戸時代の文人たちが集い、200年前に見た星を、スクリーンで見せてみませんか？南谿らをめぐる江戸後期の知識人たちのお話や200年前の星空ガイドがあります。



「かくのごとく明媚にしてしかも
艶なる風景はなし」 橋南谿『北窓瑣談』

画「桃山と望遠鏡」諸国図会年中行事大成

2017年10月1日(日) 13:30～16:00(開場13:00)

場所/ 伏見区総合庁舎 1Fホール(伏見中央図書館北側)

1.講演 13:30～15:10

専門の先生たちの楽しいお話と星のスクリーン



入場無料
予約は不要です

★ 「伏見 橋南谿から広がる江戸時代の文人交流—江戸時代再発見—」
講師 京都橋大学 教授 有坂 道子氏

★ 「日本で初の天体観望会・伏見黄華堂 橋南谿の見た空」
*黄華堂…橋南谿の伏見の別荘の名
講師 星のソムリエ京都 副理事長 和田 浩一氏

2.おたのしみ☆望遠鏡体験タイムと展示会 15:15～16:00

あの江戸時代の美しい、一貫張りの「岩橋善兵衛望遠鏡」もやってくる!

協力: 武庫川女子大学 株本 訓久氏



「桃山と望遠鏡」諸国図会年中行事大成

会場に橋南谿の著した、江戸時代の大ベストセラー本『東西遊記』(坂本龍馬をはじめ、数々の貴重な本や資料、講演会での関連資料を展示します。貸出できる資料もありますので、京都市図書館カードをお持ちください。 *参加者に小冊子のプレゼントあり。



も読んであげよ!

主催/ 京都市伏見中央図書館

伏見区今町659-1

お問合せTEL075-622-6700

共催/ 「黄華堂」再発見プロジェクト実行委員会

星のソムリエ京都

